

## 令和7年度 第2回学校運営協議会 議事録

日時 2025年11月22日（土）15時～

場所 県立下総高校会議室

### （1）開会のことば（教頭）

### （2）会長挨拶（会長）

- ・小御門祭について

### （3）教頭挨拶（教頭）

- ・学校新聞、インスタグラムについて

### （4）学科ごとの取り組み紹介

- ・園芸科 2A 生徒の発表
- ・自動車科 2B 生徒の発表
- ・情報処理科 2C 生徒の発表
- ・委員より

園芸科の説明の中で実物を見せながら発表するとよいのではないか。

発表する5校の中で本校に魅力を感じてもらうためには、ユニークな部分をもっと出すとよいのではないか。

資格を多く取得できるところが魅力なのではないか。

10連覇を狙う自動車部を地域で応援したい。

### （5）学校評価について（教頭）

- ・今年度実施の学校評価アンケートの説明

- ・生徒へのアンケート

肯定的な回答が多い。

特に、進路指導・学校行事・生活指導については評価が高い。

先生への相談のしやすさ・学力が伸びたという実感については、他の項目より評価がやや低い。

- ・保護者へのアンケート

肯定的な回答が多い。

学校に対する安心感・行事の活発さ・子どもが学校を楽しんでいることについては評価が高い。

学校との協力関係・悩みや不安への対応・施設設備の満足度については、他の項目より評価がやや低い。

昨年度同様 Forms を用いて行ったところ、回答率は 44.9% であり、昨年度よりも減少した。

・教職員へのアンケート

進路指導・学校行事については生徒・保護者同様で評価が高い。

教科をまたいだ情報共有・生徒の基礎学力の定着・生徒の生活習慣の確立に課題を感じる職員が一定数存在する。

・第三者に共通する事項

進路指導と学校行事については評価が高いので、今後も本校の強みとして伸ばしていく。

相談体制・コミュニケーションの強化・学習意欲や学力向上の実感について課題がある。

職員へのアンケートで課題として挙がっていた「情報共有」は、保護者へのアンケートで評価がやや低かった「学校との協力関係」との関連があるため、組織として改善していくべき重要なテーマである。

・今後の課題

学習意欲や学力の伸びの実感の弱さ

相談体制・情報共有

設備・生活習慣の改善

・質疑応答

(委員) アンケートを実施した時期はいつか。また学年によって割合は異なるのではないかと思うので、学年ごとに集計したらよいのではないか。

(教頭) アンケート実施日は 1 月上旬～中旬。

(委員) 保護者の回答率が 50 % に満たなかったとのことだが、保護者まで伝わっていないのではないか。

(教頭) 保護者にメールを送っているので、伝わっている。

## (6) モラールアップ委員より（天瀬）

・ハラスメント根絶宣言に関して

テーマ：みんなで協力「ハラスメント」のない環境作り

具体的な行動指針：①心にゆとりを持ち、感情的にならない

②生徒に寄り添い、叱責ではなく改善を促す

③日々の声掛けで信頼を。教師として比較・侮辱・突き放しの発言にならないように気を付ける

・質疑応答

(委員) モラールアップ委員で作成したものを職員、生徒、保護者を通してどのように修正したか。

(教頭) 修正案が届かなかったため、原案のままである。

(委員) これは職員間ではなく、職員の生徒に対するハラスメント根絶宣言なのか。

(教頭) 決まりはないが、本校では職員の生徒に対するハラスメント根絶宣言を作成した。

(委員) モラールアップ委員は教職員のみでしか構成されないのであるのか。生徒会や保護者会等でも意見を持ち寄った方がいいのではないか。

(教頭) 今後、指針を改善する際にご意見を参考にしたい。

**(7) 事務連絡（教頭）**

学校運営協議会の開催予定は令和8年1月23日（金）15：00～  
本協議会の議事録をホームページに掲載する。

**(8) 閉会のことば（教頭）**